

報道関係者各位

2022年6月24日

株式会社アマナ

100秒=1,000円で脳波を買い取り、生体データの集合から新たな価値を生み出す

脳波買取センター「BWTC」の展示企画に FLAT LABO が技術協力

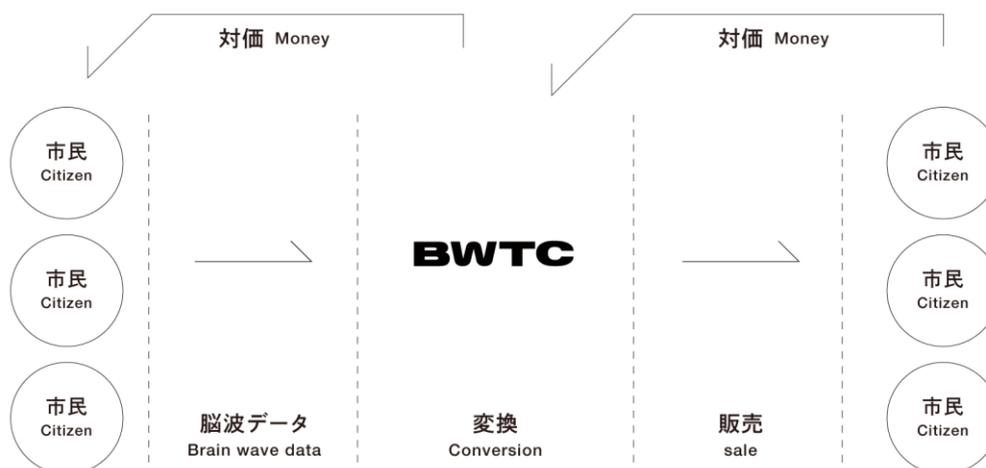
～ 展示会場では、自身の脳波をもとに生成された「脳波絵画」の購入も可能 ～

コミュニケーション変革をクリエイティブで実現する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信、以下「アマナ」）の美術プリント工房「FLAT LABO（フラットラボ）」は、脳波を買い取り生体データから収益化を図るプロジェクト「BWTC」に参画し、7月30日（土）から3331 Arts Chiyodaにて行われる展示企画「BWTC Trade Week」にて技術協力を行います。



脳波買取センター「BWTC」とは

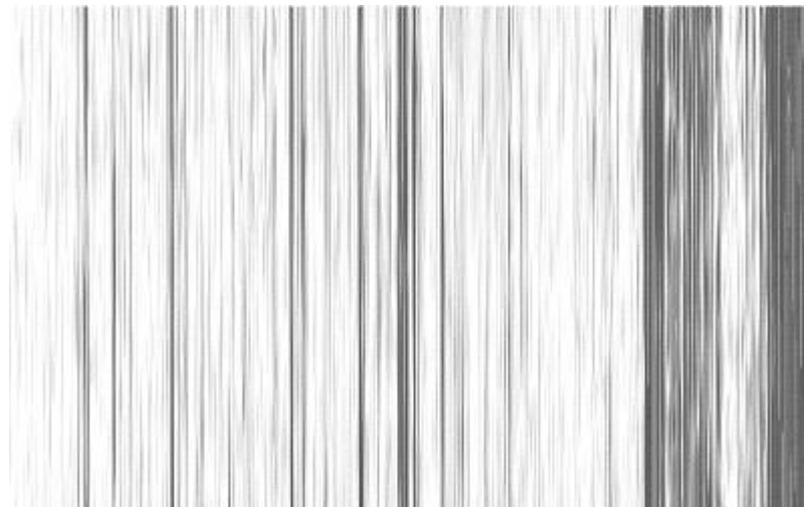
「BWTC」は、ヒトの脳波を自動買取機にて買い取り、収集した生体データから新たな価値を生み出すためのプロジェクトです。アーティスト集団・Konel（コネル）が主催するもので、目には見えないさまざまなデータが無意識的に取引される現代において情報の価値について考え、新たな取引の形を模索することを目的とされています。



7月30日（土）から8月7日（日）まで、3331 Arts Chiyodaにて開催される「BWTC Trade Week」では、来場いただいた方々から、一律100秒=1,000円で脳波を買い取り（予約不要でどなたでも無料で入場可能）。買い取りの際に個人を特定するプライベートな情報は取得せず、自動買取機に「100秒間なにを考えているか」という思考情報のみを入力いただきます。期間中、総額100万円（1000名分）の買い取りが予定されています。

「BWTC Trade Week」では、自身の脳波をもとに生成された「脳波絵画」の購入も可能

「BWTC Trade Week」会場では、脳波データから独自のアルゴリズムによって生成されたビジュアルデータをもとに制作するアートワーク「脳波絵画」が展示されます。本展開催以前に買い取った脳波データから生成されたビジュアルデータをもとに、アマナの美術プリント工房FLAT LABOのプリント・加工技術によって仕上げます。全ての脳波絵画は、計測時の思考情報および提供者のイニシャル、買い取り日時や位置情報が刻印され、唯一性のある作品として所有いただくことが可能です。



脳波絵画のサンプル（My Son by M.U.）

また、本展期間中に限り、会場で買取られたご自身のデータを用いた脳波絵画の受注販売も受け付けます。「BWTC Trade Week」にて買取った脳波データは、将来的に絵画以外の形態へ変換し、発表または販売される可能性も見込まれています。

データのビジュアライズや集合が生み出す、さらなるクリエイションの可能性

個々の脳波データには、言語化されないさまざまな思考が内在しているはずで、脳波データをビジュアライズし、それをアートワークに昇華させることで多くの方に知ってもらいきっかけをつくらうという今回の試み。コミュニケーション変革をクリエイティブで実現することをミッションとする当社だからこそ、今回のプロジェクトへの参画を通して、データのビジュアライズや集合が生み出す新たな価値について考えるきっかけを提供していきたいと考えています。

Konel とアマナ両社で今後さらなるクリエイションの可能性を追求するべく、7月16日（土）から長野県・御代田町とアマナが共同で開催するアートフォトの祭典「[浅間国際フォトフェスティバル 2022 PHOTO MIYOTA](#)」においても、来場者向けイベントの一環として本企画の脳波買取を実施予定です（日程等詳細は追って公開予定）。ゆくゆくは、人がアートフォトを鑑賞した際の脳波を計測し、その計測データからその鑑賞者の作品に対する印象や心の動きを可視化し、新たなかたちのビジュアルコミュニケーションを創り出せるよう取り組みを進めていくことも視野に入れていきます。

▼「BWTC Trade Week」開催概要

日時：2022年7月30日（土）～8月7日（日）11:00～19:00

開催場所：[3331 Arts Chiyoda](#)（東京都千代田区外神田6丁目11-14）

公式サイト：<https://www.bwtc.jp/>

7月29日（金）にプレス内覧を開催するほか、初日の7月30日（土）には、脳波の未知なる可能性について藤井直敬氏（株式会社ハコスコ代表取締役）や川田十夢氏（AR三兄弟）が語るトークセッションが開催されます。また、会期中は担当キュレーターによるガイドツアーも実施されます。

7月29日（金）15:00-18:00 プレスデー申込：<https://forms.gle/etNkDLm4fpTYQE9>

7月30日（土）17:00-18:00 トークセッション申込：<https://artsticker.app/share/events/1415>

ガイドツアー申込：<https://artsticker.app/share/events/1416>

▼アマナの美術プリント工房「FLAT LABO」について

イラストレーターや写真家など、プロのアーティスト作品を「飾るためのインテリア」に仕上げる特殊印刷加工の専門家集団です。瀧本幹也、落合陽一、川島小鳥、米山舞など、これまで数多くの有名クリエイターの個展制作や、浅間国際フォトフェスティバルなど大規模イベントでのプリント・ディレクションを担当。オリジナル作品が持つ表現の可能性を、様々なカタチに具体化するプロとして高い評価を得ています。

<https://flatlabo.com/>

▼アーティスト集団・Konelについて

日本橋・金沢・下北沢を拠点に活動するアーティスト・コレクティブ。可能性の創造をコンセプトに、様々なテーマとメディアを横断する制作を展開。作品は一貫して、各テーマに潜む未知なるイメージを創作することへ焦点を置いている。これまでの主な作品に、パナソニックの共同研究開発組織「Aug Lab」と共作した、新しい自然を創造する《ゆらぎかべ - TOU》（KYOTO STEAM 2020 国際アートコンペティション スタートアップ展）や、フードテック・プロジェクト OPEN MEALS（オープンミールズ）のプロジェクトメンバーとして制作した《サイバー和菓子》（Media Ambition Tokyo 2020）。共感を創作する次世代の儀式《3753》（2022）などがある。

<https://konel.jp/>

【「BWTC」および「BWTC Trade Week」に関するお問い合わせ先】

Konel PR 事務局（株式会社プラチナム内）担当：小田切、角本

TEL：050-5235-5046（角本） MAIL：konel@vectorinc.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | Communication Design Room / 広報・PR 担当：武内、高橋

TEL：090-7819-4897（武内）、070-3892-9259（高橋） MAIL：pr@amana.jp

株式会社アマナ 会社概要

代表者：代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信

所在地：東京都品川区東品川 2-2-43

設立：1979年4月

資本金：100百万円

証券コード：東証グロース市場 2402

売上高：（連結）17,748百万円 ※2021年12月期実績

従業員数：（連結）933名 ※2022年1月1日現在

事業内容：ビジュアルコミュニケーション事業（コミュニケーション領域における戦略・企画立案、ブランドデザイン&アクティベーション、インナーコミュニケーション、コンテンツマーケティング、コンテンツ制作・編集、プロトタイピング、ムービー／グラフィック制作、WEB制作、その他各種プロモーション施策の立案など）

URL：<https://amana.jp/>